

## 東京都現代美術館

# MOT コレクション コレクションを巻き戻す 2<sup>nd</sup>

2022年7月16日（土）－10月16日（日）

東京都現代美術館では、戦後美術を中心に、近代から現代に至る約 5,500 点の作品を収蔵しています。「MOT コレクション」展では、会期ごとに様々な切口を設けて作品を展示し、現代美術の持つ魅力の発信に努めています。

本展は、当館が開館（1995 年）にあたって作品を引き継いだ東京都美術館時代も含むコレクションの歴史を紐解きながら、所蔵作品を制作年順に展示した「コレクションを巻き戻す」展（2020－21 年に開催）の続編です。今回は「読売アンデパンダン」展に工藤哲巳ら反芸術の作家たちが結集していた 1960 年代へと遡り、1975 年に都美術館の新館が開館し、作品収集や企画展が本格化する頃までを、館の歴史や作品の展示をめぐるエピソードとともに辿ります。また 75 年以降、90 年代にかけては、2 つの美術館で開かれた企画展を手がかりに、リチャード・ロング、石内都、遠藤利克ら様々な作家たちとの関わりにおいて収蔵された作品に光をあてます。

コレクションを巻き戻し、広い時代、国内外にまたがる多彩な作品を楽しんで頂くとともに、「MOT コレクション」のこれからの歩みにも思いを馳せる機会にしたいと思います。

\* 展示内容は都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

## 出品予定作家

朝倉摂、麻生三郎、安齊重男、石内都、梅原龍三郎、遠藤利克、小倉遊亀、オチ オサム、笠原恵実子、桂ゆき、河原温、菊畑茂久馬、草間彌生、工藤哲巳、剣持和夫、小島信明、斎藤義重、篠原有司男、鈴木賢二、菅木志雄、菅井汲、高松次郎、多田美波、田部光子、中西夏之、中村宏、彦坂尚嘉、平田実、福岡道雄、三木富雄、山口勝弘、横尾忠則、李禹煥、CTG（コンピュータ・テクニク・グループ）、ロイ・リキテンスタイン、リチャード・ロング、デイヴィッド・ナッシュ、デニス・オッペンハイム、アンディ・ウォーホルほか（予定）

お問い合わせ  
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 工藤・砂長・内堀  
TEL：03-5245-1134（直通）/ FAX：03-5245-1141  
E-MAIL：mot-pr@mot-art.jp WEB：https://www.mot-art-museum.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

## 展覧会のみどころ

- コレクションの成り立ちに光をあてながら、当館が所蔵する国内外の戦後美術の多彩なコレクションを 2 フロアにわたって展示します。
- 「読売アンデパンダン」展に出品された中西夏之《洗濯バサミは攪拌行動を主張する》、菊畑茂久馬《奴隷系図（貨幣による）》（再制作）などのほか、近年収蔵され、コレクション展では初展示となる田部光子《プラカード》なども紹介します。
- 3 階では、作家本人によるインスタレーションで、石内都の「1906 to the skin」のシリーズ、遠藤利克の大作《泉》を展示予定です。

## 展覧会概要

会期	2022 年 7 月 16 日（土）－ 10 月 16 日（日）
休館日	月曜日（7 月 18 日、9 月 19 日、10 月 10 日は開館）、7 月 19 日、9 月 20 日、10 月 11 日
開館時間	10:00－18:00（展示室入場は閉館の 30 分前まで）
観覧料	一般 500 円 / 大学生・専門学校生 400 円 / 高校生・65 歳以上 250 円 / 中学生以下無料 （または企画展のチケットでもご覧いただけます）
会場	東京都現代美術館 コレクション展示室
主催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館
企画担当	事業企画課 事業係 水田有子

## 同時開催

- 「ジャン・ブルーヴェ展 椅子から建築まで」
- 「MOT アニュアル 2022 私の正しさは誰かの悲しみあるいは憎しみ」

お問い合わせ  
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 工藤・砂長・内堀  
TEL：03-5245-1134（直通） / FAX：03-5245-1141  
E-MAIL：mot-pr@mot-art.jp WEB：https://www.mot-art-museum.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

広報用画像として本リリースに掲載している画像をご用意しております。  
ご希望の際はキャプションに付いている番号を、広報までお知らせください。



1 田部光子《プラカード》1961



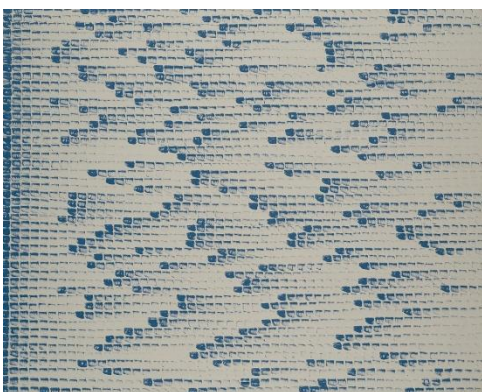
2 菊畑茂久馬《奴隷系図（貨幣による）》1961（1983再制作） Photo: Keizo Kioku



3 中西夏之《洗濯バサミは攪拌行動を主張する》1963（一部1981頃再制作） Photo: Keizo Kioku  
© NATSUYUKI NAKANISHI



4 中村宏《円環列車 A（望遠鏡列車）》1968



5 李禹煥《点より》1974



6 菅木志雄《界の仕切り》1982 Photo: Keizo Kioku

お問い合わせ  
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 工藤・砂長・内堀  
TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX : 03-5245-1141  
E-MAIL : mot-pr@mot-art.jp WEB : <https://www.mot-art-museum.jp>

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。



7 遠藤利克《泉》1991 Photo: Shizune Shiigi



8 石内都《# 17『1906 to the skin』より》1991-93

お問い合わせ  
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 工藤・砂長・内堀  
TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX : 03-5245-1141  
E-MAIL : mot-pr@mot-art.jp WEB : <https://www.mot-art-museum.jp>

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。